令和３年９月２０日

関係者各位

（公財）愛知県サッカー協会
２種委員会審判部

第１００回　全国高等学校サッカー選手権大会・愛知県大会の確認事項について

１　ルールについて

この大会は、２０２１-２０２２年日本サッカー協会競技規則により行われます。

２　フェアプレーについて

常に相手選手、審判員、各種役員、観客などサッカーに関わる全てに対して、リスペクトの精神をもって試合に臨んでください。テクニカルエリアやベンチ内での行動や発言にも、責任ある態度で臨んでください。状況や起こった事象に対して、注意・警告・退場の懲戒処置を行います。

３　飲水タイムの採用について

新型コロナウィルス対策の一環として飲水用ボトルの共用ができないため、飲水タイムを採用し、選手が確実に水分補給できるタイミングを作ってください。採用のタイミングは、前後半それぞれの半分の時間を経過した頃、および延長戦の前後半入れ替わるところで、両チームに有利・不利が生じないアウトオブプレーの時に採用してください。

４　帯同審判員について

帯同審判員は２回戦（１０月１６日）までです。審判員を確実に確保しておいてください。
必ず有資格者の派遣をお願いします。＊高校生は不可です。大学生以上の大人で対応お願いします。
審判員は電子審判証などで資格を確認することがありますので、準備をお願いします。
＊別紙の帯同審判員調査書に必要事項を記入のうえご提出ください。本日提出できない場合は
後日、名古屋西高校　髙澤　までＦＡＸしてください。

５　ベンチ入り登録メンバー及び高校生スタッフについて

大会でのベンチ入り登録人数は選手２０名とチーム役員６名の合計２６名になります。各チーム厳守してください。会場校にもベンチの設置数などのご配慮をお願いします。試合開始前やハーフタイム中にベンチ周辺で作業を行う高校生スタッフは２名まで認めます。試合中は応援席やチーム控え場所などに高校生スタッフは待機してください。なお、出場停止措置中の選手及びチーム役員がチーム役員や高校生スタッフとしてベンチやその周囲に入ることはできません。

６　大会使用球について

１、２回戦まで各チームより１個ずつ持ち寄りでお願いします。試合での使用球は３回戦・準々決勝に支給される使用球に準拠したものを優先的に使用します。なお、準拠したものでモルテン・ミカサのボールが１、２回戦の同一試合で１個ずつ用意された場合はコイントスで優先的使用球を決定します。３回戦・準々決勝の使用球は第１試合ミカサ SVC5500　第２試合モルテンペレーダ F5L4000です。準決勝・決勝はミカサ ALMUND（FT550B）を使用します。

今大会の準決勝と決勝はマルチボールシステムを採用します。

７　審判の協力について

参加チームの先生方にも主審などを担当していただきます。試合順や会場主任等には配慮します。

８　ユニフォームについて

チームで統一されたデザインのものを使用してください。チームはシャツ、パンツ、ソックスそれぞれ４種類（フィールド２種類、ゴールキーパー２種類）の違った色のユニフォームを準備してください。フィールドプレーヤーとゴールキーパーとの色の重なりが無いようにしてください。試合会場には必ず２種類とも持参して、７０分前に本部にて審判団より確認をうけてください。

何かご不明な点があれば、ご連絡ください。

名古屋西高校　髙澤豪（携帯）０９０－３９５９－３０２２（学校 FAX）０５２－５２２－２６６４

（追記）

高校生スタッフについて

・高校生スタッフは高校生が務めてください。

・飲水用ボトルなどの準備や試合開始前にチームとして必要な準備を行う役割として２名認めます。

・当日のベンチ入り登録されていないスタッフや選手がベンチ周辺やピッチ周辺で作業する場合は、試合開始１５分前より以前に作業を終えて、応援席やチーム控え場所へ戻ってください。高校生スタッフ２名については、引き続き選手のピッチ内アップ終了時（試合開始１５分前）以降も、ベンチ周辺での作業や、ピッチ周りへのボトル配置など行うことができます。ただし、作業が終わったら速やかに応援席やチーム控え場所に戻ってください。ベンチ入りやピッチ周辺での待機、観戦はできません。

・ピッチ内でのウォームアップ補助などはできません。

・ハーフタイム時には高校生スタッフ２名に限り、ベンチ周辺やピッチ周辺でボトル配置などの作業をすることができます。ただし、作業が終わったら速やかに応援席やチーム控え場所に戻ってください。

・このような措置を行うことの背景として、ベンチ入り登録されている選手のみならず、チーム役員にも注意・警告・退場の懲戒処置が適用されます。よって、担当する審判員が適用ミスや判断に困ることがないように、ベンチ入り登録されていない関係者がベンチ周辺や、ピッチ周辺にいないことが運営管理上望ましいと考えました。現在、試合開始前から懲戒処置を行えるようになっているので、試合開始直前でベンチ内に多くの選手やチーム役員がいる状況では、高校生スタッフの人数を制限して認めることとしました。なお、２名としたのは、全国大会などの適用例を参考に決めました。

・高校生スタッフ２名については、選手やチーム役員とは明らかに区別がつくように登録者とは異なる色のビブスを着用して各チーム対応してください。作業をする２名についてはハーフタイム時も原則同一人物とします。運営側よりビブスや AD カードなどの指定、貸与があれば、そちらに従ってください。

何かご不明な点があれば、ご連絡ください。

名古屋西高校　髙澤豪（学校 TEL）０５２－５２２－２４５１（携帯）０９０－３９５９－３０２２